

新しく、認知症の方（認知症の疑いのある方も含む）やそのご家族を支援する体制がスタートしました！

# 認知症初期集中支援チーム がお手伝いします！

認知症は特別な病気ではなく、高齢になると誰にでも起こりうる「脳の病気」で、65歳以上の4人に1人は認知症の方、またはその予備軍と言われています。認知症は予防も大切ですが、早期診断・早期治療、適切な対応をすることで、進行を遅らせることが期待できます。

また、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活していくためには、ご家族はもちろん、地域のみなさんの認知症に対するご理解とご協力が必要です。

地域包括支援センターでは、認知症の方の早期診断・早期対応に向けた取り組みの一つとして「認知症初期集中支援チーム」の活動を始めました。

## 「認知症初期集中支援チーム」って？

認知症の早期診断・早期対応を目的とし、認知症専門医と保健師・社会福祉士などで構成された専門職のチームです。

## 対象となる方は？

ご自宅で生活をしている認知症の方や認知症が疑われる40歳以上の方で、現在医療や介護のサービスを受けていない方が対象です。

## どんなサポートをするの？

家庭訪問などを通じ、約6か月間を目安に、安心して暮らすためのサポートを行います。適切な医療や介護サービスにつなげ、その方らしい生活が送れるよう支援します。

## 支援の流れ

対象者宅を訪問

チームメンバーで  
支援の方向性を検討

必要な支援の実施  
(最長6か月)

関係機関へ  
支援の引き継ぎ

## 認知症の早期発見のために知っておきたいこと

### もの忘れと認知症の違い

#### 加齢によるもの忘れ

- 経験したことが部分的に思い出せない
- 何を食べたか思い出せない
- 物の置き場所を思い出せないことがある
- もの覚えが悪くなったように感じる
- 曜日や日付を間違えることがある
- もの忘れを自覚している
- 日常生活にはあまり支障がない



#### 認知症の記憶障害

- 経験したこと全体を忘れている
- 食べたこと自体を忘れている
- 置き忘れや紛失が頻繁になる
- 数分前の記憶が残らない
- 月や季節を間違えることがある
- もの忘れの自覚に乏しい
- わからないことやできないことが増え、日常生活に支障が出る



## 一人で悩まず、まずはご相談ください！

もの忘れなどに関して、あなた自身やあなたの大切な人に心配ごとや気掛かりなことがありましたら、まずは地域包括支援センターにご相談ください。相談は無料です。

本人やご家族からの相談はもちろん、ご近所の方や民生委員、ケアマネージャー、かかりつけ医など、医療や介護の関係者の方からの相談も受け付けています。

☎ 高齢介護課 地域包括支援センター 28-6147



## 地域包括支援センターには **認知症地域支援推進員** が配置されています！

「認知症地域支援推進員」は、認知症の疑いのある方や、認知症になって不安に思っているご本人やご家族の相談・訪問支援を行い、必要なサービスや支援を受けられるよう関係機関との連絡調整を行っています。また、医療・介護・地域資源などの連携を図る支援ネットワークづくりを進めるとともに、認知症を身近な病気として市民のみなさんに理解していただくための啓発活動も行っています。

**こんなときは、お気軽にご相談ください。今できることを一緒に考えていきます！**

### 地域住民

「一人で不安そうに歩いている高齢者を見かけたけれど、どうしたらいいのかわからない」  
「認知症のことを勉強したい。自分にも協力できることはないか」

こんなときは…

- 認知症サポーター養成講座（随時）
- 認知症サポーターステップアップ講座  
で勉強してみませんか！



### 自治会など

「地域で認知症のことを考えたい！」

こんなときは…

- 認知症高齢者探そや体験（随時）  
に地域で取り組んでみませんか！



### 高齢者



「最近、忘れっぽい」  
「周りの人から同じことを何度も聞くとされる」  
「認知症を予防したい！」

こんなときは…

- もの忘れチェック体験（月1回）※
- もの忘れ相談（年9回）※
- 認知症講演会（年1回）をご活用ください！  
（※の日程などは19ページ参照）



### 家族・親族

「近所に住んでいる母が、最近忘れっぽくなった。認知症の検査をさせたいが、受診を嫌がる」  
「同居している父の認知症の症状が進み、困っている」

こんなときは…

専門職と一緒に支援を考えますので、ご家族で抱え込まず、ご相談ください。

「慣れた道でも迷うようになった」  
「迷子になることが多くなってきた」

こんなときは…

- あんしん登録制度  
をご利用ください。

### ご近所・民生委員・見守り推進員

「近所の一人暮らしの方が閉じこもりがちになっていて、心配だ」  
「近所の高齢者が、ごみを出す日を間違えるようになった」

こんなときは…

専門職が訪問しますので、ご相談ください。